

令和3年度事業 実績評価

地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット
地域医療連携推進評議会
会 長 福 原 晶 子

1 評議会開催日

令和4年6月29日（水）

2 主な意見

- ・ 少子高齢化が進行し、医療・介護人材の確保が年々厳しくなる中、引き続き人事交流等の事業により、この地域の医療、介護、福祉等のサービスを将来にわたって安定的に提供できるよう取り組んでほしい。
- ・ ICTを積極的に活用することにより、更に情報共有し労働生産性を上げることができるよう取り組んでほしい。

3 全体評価

評 価
<p>令和3年度も引き続きコロナ禍で、参加法人の病院や介護施設でもクラスターが発生したが、日本海ヘルスケアネットにおける医療と介護の連携や各種研修の成果等により、感染拡大を最小限に抑えたことは評価できる。</p> <p>また、人事交流や地域フォーミュラリ、維持透析機能の集約化・重点化等の事業により、参加法人各施設間で役割分担や連携の強化が更に進んでいる。</p> <p>日本海ヘルスケアネットは、この地域で地域包括ケアシステムのモデルを構築すべく各事業を進めており、医療連携推進方針に基づいて事業を適正に運営していると評価する。</p>

以上